

# ついでに心と人生の相談所

気軽に相談にきてね

インディペンデントキュレーター

長谷川 新 / Arata Hasegawa

1988年生まれ。インディペンデントキュレーター。京都大学総合人間学部卒業。主な企画に「無人島にて—180年代」の彫刻/立体/インスタレーション(2014年)、「パレ・ド・キョート/現実のたてる音」(2015年)、「クロニクル、クロニクル」(2016-2017年)、「不純物と免疫」(2017-2018年)、「STAYTUNE/D」(2019年)、「グランリバース」(2019年-)、「約束の凝集」(2020-2021年)など。国立民族学博物館共同研究員。日本写真芸術専門学校講師。PARADISE AIR ゲストキュレーター。相談所 SNZ を準備中。

インディペンデントキュレーター

西原 珉 / Min Nishihara

1990年代までライター、評論、キュレーションで活動した後、渡米。アートマネジメントをしつつ、ロサンゼルス福祉事務所でソーシャルワーカー兼メンタルヘルスセラピストとして働く。個人・グループ対象に認知行動療法、危機介入、家族療法、芸術療法、遊戯療法を含むセラピー全般を行うほか、低所得者住宅、DVシェルター、シニアホーム、コミュニティセンターなどでソーシャルワークとしてのアートプロジェクトを企画実施。2021年より秋田公立美術大学教授(曾根博実)。米国カリフォルニア州臨床心理療法士免許(LMFT no.112320)



事前予約は2/13まで。  
相談希望の方はQR  
コードから予約をお願い  
いたします。  
\*当日予約も可

Photo by 間部百合

2022年2月17日(木) 13:30 - 18:00

2月18日(金) 13:30 - 18:00

秋田公立美術大学学生・関係者を対象に

ZOOM 配信

美術館に所属しない「インディペンデントキュレーター」はどんな仕事をする人だと思いますか。

展覧会を企画する人?アーティストを「選ぶ」人?批評を書く人?審査をする人?

アーティストとキュレーターの関係は、単に展覧会に「呼ぶ/呼ばれる」といった関係には決して留まりません。

実現不可能に見えるプロジェクトを一緒に具体化していったり、表現するためのそのその前提を時間をかけて固めていったり、展覧会の「手前」にも、展覧会の「向こう」にも、キュレーターがやれることがたくさんあります。というわけで相談会です。なんでも相談しにきてください。おしゃべりしましょう。